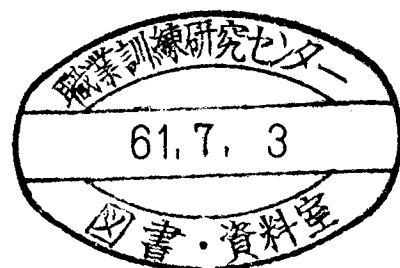




# 向上訓練と「標準的な作業」

——“ねらいどころ”と“目安”の作業分析——



昭和61年度

雇用促進事業団 職業訓練大学校

職業訓練研究センター

# 目 次

I はじめに	1
1. 研究の背景	1
2. 問題意識と課題	2
II 向上訓練における「標準的な作業」とその訓練上の役割・機能	10
1. 「標準的な作業」の二重の役割	10
2. 向上訓練における「標準的な作業」はどうあらねばならないか	14
① 習得すべき課題として見た「標準的な作業」	14
② とらえなおしの手がかりとして見た「標準的な作業」	17
III 「ねらいどころ一目安」の作業分析	25
1. 技能の結晶、または、一体のものとしての「ねらいどころ一目安」	25
2. 「ねらいどころ一目安」と「要素作業」および「急所」、「カン・コツ」	30
3. 「ねらいどころ一目安」関係相互の結合	34
4. 半自動溶接を例にした「ねらいどころ一目安」の相互関係分析	40
IV むすび 今後の課題	45